



# たもんじ 2024年10月号 交流農園便り Vol.79



## 一人ひとりが主役！ ダジャレ企画で地域を元気に！

### 青果リレー隊・林潤子（チームうめわか）



2017年から始まった青果リレーですが、チームうめわかに参加したのは2回目の2018年からでした。当初1区間のみでしたが、走ってみると「どうしたことか地域が青果（寺島なす）でつながっている！！」と強く感じ、これがどハマリの始まりでした。翌年からは、リハーサルから参加させていただくようになりました。墨田区北部のうめわか圏域には、頼りになる介護サービス事業所がたくさんあります。そのことを地域に知ってもらいたい、事業所と地域の交流のきっかけになれば、そしてダジャレでお笑いを届けたいと思い参加を呼びかけたところ、多くのデイサービスやグループホームなどの事業所が参加、毎年青果リレーを盛り上げてくださっています。ご高齢の参加者からは、「楽しかった〜」「元気がでる」「来年も生きていたら参加したい」「これを励みに頑張るわ〜」などのお声をいただき、青果リレーがもつ「地域を元気にする力」を感じてきました。

そして8回目となる今年は、墨田区北部の枠を超え、すみだまつり・こどもまつりに進出！リハーサルを含め4日間で170ヶ所、1〜103歳まで400人近い方が青果リレーに参加しました。林の独断MVPは、特別養護老人ホームに入所されている100歳のおばあちゃんとスタッフさん。次のグループホームまでの550m、車イスで寺島なすをつなぐ大役を果たしてくれました。おばあちゃんの誇らしげなステキな笑顔が忘れられません。元気をもらったのは、私たちの方です。

もちろん来年も、青果リレー隊では地域のつながりを大事にしていきたいと思います！参加されるお一人ひとり&地域がますます元気になるといいなあと思っています。そして、もしかしたら…『青果リレー☆ギネスに挑戦！』かもしれませんよ〜☺皆様、これからも一緒に盛り上げていきましょう！

【最後に】青果リレー隊の同志である末林さん、野島さん、金田さん、城さん、小山田さん、いつもありがとうございます。真夏の暑さや長い道のり、一人だとつらいことも、仲間と一緒に楽しく乗り越えられます。全行程自転車のヘタレの林ですが、これからもよろしくお願ひします



「先導者」として青果リレー隊の先頭を走り（自転車で）、ランナーの方を励ました



100歳のおばあちゃんとスタッフさん。車イスで550mをつないでくれました



みんなが笑顔になる青果リレー！林の独断ベストポーズ♥♥♥ご夫婦で初参加♥うらやましい〜♥



青果リレー隊の同志☆今年のチーム力・団結力は例年以上に素晴らしかったです！

### ☆青果リレーの歴史☆

1回目	2017年	「想いをつなげ!青果リレー」聖火リレーのダジャレ企画として青果リレー誕生！
2回目	2018年	「勇者ナスの助と18人の導かれし者たち」チームうめわか初参戦
3回目	2019年	「あのナスを成らすのはアサタ」12.5km30区画、シルバーカーや車イスでの参加あり。最後はサンパ隊が大いに盛り上がる！
4回目	2020年	「ナスにできることはまだあるか」コロナ禍無観客の中13km走破
5回目	2021年	「青果に広げよう トーチの輪!!」トーチキス（ならぬトーチナス）開始。多くの介護サービス事業所や高齢者施設訪問。トーチキス、意外なことになりウケていてびっくり☹
6回目	2022年	「素晴らしき寺島なすの力よ！」第1回寺島なす☆まつり、20km
7回目	2023年	「寺島なすハ、ココニイマス！」第2回寺島なす☆まつり、15km
8回目	2024年	第3回寺島なす☆まつり、ギネス??に挑戦！100人リレー 「茄子に翼」すみだまつり・こどもまつり、北部コース10km、錦糸公園コース13km、400人近く参加ってスゴい!! 今回の一番人気は、何気にカエル…



# 青果リレー完全開催!!

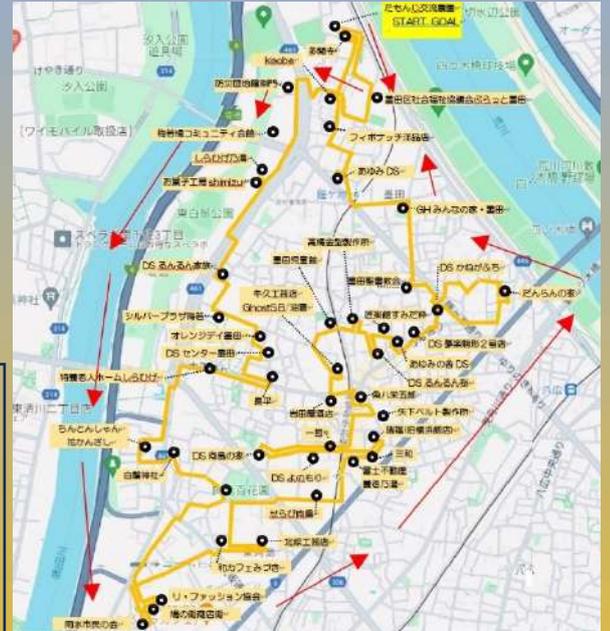
10/6 青果リレー本番 YouTube 動画  
<https://youtu.be/28zudnEcaeE?feature=shared>



従来「寺島なす★祭り」(ないし「江戸に浸かる。」)のサブ企画として開催されてきた「青果リレー」が、10/6(日)錦糸公園で開催された「すみだまつり・こどもまつり」に「すみだ花体操から始まるすみだ青果リレー」として開催(『錦糸公園周辺コース』)、そのリハーサル9/29(日)と、これに先駆けて開催された9/28(土)と10/5(土)の『東向島周辺コース』を合わせて、延約400人の方の笑顔を引き込んだ一大イベントが実現した。(本紙では掲載しきれないので、別途たもんじ交流農園便り特集号「青果リレーALBUM」を近々刊行の予定です)

## 9/28・10/5 東向島周辺コース “青果リレーオリジナル”

新たなコースを拡大しても、従来参加頂いた先を一切取りこぼさないという強い目的から企画された「東向島周辺コース」は、「生まれは」という意味の“オリジナル”と名付けられ、たもんじ交流農園をスタート・ゴールに、墨堤通り～梅若～白鬚神社～百花園～鳩の街～東向島駅前～大正通り～いろは通り～鐘ヶ淵通りと反時計回りに東向島周辺のデイサービス等の介護サービス施設・商店・工場他43カ所を回り、各所で「青果(寺島なす)」のトーチキスと、櫛(たすき)のリレーを実施、9/28(土)リハーサル、10/5(土)本番の各日それぞれ約100人の笑顔と歓声を頂きました



ももちちゃん(小2)カラコネオフィス/岡さん長女

わたしは、スリールにさんかぎもよかったです。雨の中でもしかりたすきをのびこがでせよかったです。これから寺島なすをみらいにないで行けるようがんばりたいです。

### 皆川未来さん 親子あそび「元気いっぱい」代表 青果リレー本当に本当に素敵なイベントでした♡

初めて息子と一緒に参加させていただきましたが、私のお友だちにお話しをすると、『何それ?面白い取り組みだね♡是非ぜひ応援に駆けつけるね』となんと雨の中、3家族の方が駆けつけてくださり、見届けてくださいました^\_^トーチキスによって、人と人が繋がり、地域の輪が広がり、何よりみなさんの笑顔が印象的でした♡まさに墨田区のシンボルの『人』のように、これからも『人と人とのつながり』を大切にしながら、未来への道を歩んでいけるのが、青果リレーだと思います!!是非ぜひ、また参加させていただきたいと思います♡



### 藤江崇史さん 中小企業診断士城東支部 青果リレーへの参加意欲の高さに驚き!!



青果リレー2024“オリジナル”(東向島周辺コース)のリハーサル(9/28(土))と本番(10/5(土))、同“茄子と翼”(錦糸公園周辺コース)のリハーサル(9/29(日))の3日間、スタートからゴールまで、全コースを伴走スタッフとして初めて務めさせていただきました。神奈川県在住ではありますが、毎年「寺島なす★祭り」のお手伝いをしており、青果リレー自体に興味があったこと、東向島駅前でやられていたサマーフェスタ/ウィンターフェスタのお手伝い以降、当地を訪問する機会がなかったことから、今回の青果リレー参加を通じて再度地元の方と交流し、微力ながら地域おこし・まちづくり支援に貢献できればと考えて参加させていただきました。

私は担当が決まっていない区間の代理で正ランナーをやるというお話でしたが、いずれのコースも中継ポイントに近づくとなかなか待っており、青果リレーへの参加意欲の高さがうかがえ驚きました。

10/5 は雨が降り肌寒さのある中で実施されましたが、中継ポイントで待たれていたデイサービス利用者の皆さんとの交流(トーチキスや会話)は、寒さを一時的に忘れさせるホットしたものがあつた、良い経験をさせていただいたと感じたシーンでした。

今後も青果リレーが回を重ねて実施され、更に地域のつながりを醸成していくことを期待しています。また機会がありましたら参加させてください。



# 9/29・10/6 錦糸公園周辺コース”茄子に翼”



10時、まずは錦糸公園を回る「こどもパレード」に参加。最後尾で観客の皆さんに手をふる。1週目で抜け出し、ひがしんアリーナ3階に駆け上がり「すみだ花体操から始まる、すみだ青果リレー出発イベント」ですみだ花体操を披露しいよいよ青果リレースタート。ファーストランナーは墨田区観光協会森山育子理事長、公園内で次々とリレーし、押上方面に北上、十軒橋通りからIU大を経て、キラキラ橋商店街では「帰って来たキューピッドガールズ」の皆さんが、今年も青果リレーに参加頂いた。

その後曳舟から曳舟通り、桜橋通りを経由し再び押上、スカイツリー下を通過、すみだ公園を回り込み、区役所通りを南下、御湯湯でUターン、ボンズハウスで引き返し、蔵前橋通りを東進し錦糸公園に戻る。最終手前のランナーは、錦糸町のゆるキャラ「楽天鳥さん」で、アンカーの山本亨区長につなぎ、公園内を行進すると巨大カエル(実はカッパ)が立ちふさがるが、山本区長によってバッサリ、、、



## 淡沢理絵さん たらたま会員あゆみの舎勤務 爽快感と達成感と充実感

私は東武橋から東京ミズマチまで走りました。走りきれぬか心配でしたが無事完走できよかったです。普段歩いているスカイツリー周辺を歩くのではなく走ったら景色が違って見えました。走るのもいいなと思いました。休日のスカイツリー周辺は買い物か観光かなにかの人々が賑わっていて、私はあまり目立ちたくないの多少困りましたが、走り終わってみて爽快感と達成感と充実感がありました。貴重な経験ができてよかったです。来年も都合がつけば走りたいです

## 宮田直子さん 農園会員区画1-2㉔ 無事タスキを繋げてよかった

担当は墨田区役所から風船ランドまで。家を出る間際まで携帯をポケットに入れていましたが、走りにくいだろうと置いて行くことに。その結果時間がわからず、約束の時間(バスの時間で見当をつけていました)を過ぎ少し不安でしたが、無事タスキを繋げてホッとしました



## 高田直美さん 中小企業診断士城東支部「あっ、青果リレーだ」に感激!!

ボンズハウスから京鷹石原店まで走りました。途中ですれ違った方から「あっ、青果リレーだ」とさりげなく言われたのが、知ってくれている人が増えていると感じ、とても嬉しかったです。

これからも『墨田と言えば寺島なす』をよろしくお祈いします♪



# NEXT STAGE 第17回 和田耕治さん(11-1チーム吉成)

## 〜次に私がしたいこと〜花で演出した「里山」づくり



10月1日 彼岸花が咲きました。木の根本の陽当たりの悪いところなので心配 だったけど、白と赤共にりっぱな花です。ほっとして、感激して、来年もよろしく!!

昔の話ですが、前に通っていた花のボランティア先が建て替え・移転することになって、自由に使える植物へのスペースが 非常に少なくなりました。それまでの鉢植え・プランター・直植えはすべて不要との事。当時4人の会は解散せざるを得ませんでした。

しかしそんな時、たもんじ交流農園のことを知り、見学してすぐに、仕事仲間と知り合いの推薦の女性と5人で会費の分割をオーナーの吉成さんへ提案。早速会員となりました。

ちょうど新たに花壇を整備するというお話があったので、緊急かつ強引にシャクヤクとクリスマス・ローズの受け入れをお願いし、すぐに植え付けました。シャクヤクは翌年の春、無事に咲き、鉢植えは本堂の脇へ、直植えは切り取り自由として、よりたくさんの方に楽しんでいただきました。

クリスマス・ローズも無事に移植できたのですが、暑さに弱いと聞いていたので、西日の当たらない場所に3株移動しました。

今後のことですが 多聞寺さんのご了解を頂くことが前提になりますが、お墓へ出るほんの十数歩の道の周りを、たもんじ交流農園側から見て、大きな木のある森へ入る小路に見立てた「里山」を、花で演出できるといいなと思っています。植えたい花の候補は、女郎花、ホトトギス(植物)、シャガ、山百合、ギボシ等です。

私の花作りは、小学校の時隣のおじさんから もらった一鉢の撫子から始まり今に至っています。野菜作りは下手ですね〜楽しいのですが



### “てらたま農園部から”

第35回〜9月号の“KURAME モデル”を読んで



これを書いているのは夏の暑さをまだ引きずっている10月初旬。一度蒔いた種が暑さにやられ、一部ほとんど芽を出さなかったこともあり、てらたま共同区画では新たに種まきや苗植えを行なったところ。これほど暑くなってしまうと、昔から言い伝えられてきた種まき、苗植えの適期というのはもうあまり当てにはできなくなりますね。

ところで、作物の栽培に欠かせない土づくり、たもんじ交流農園で安全安心な土づくりのために、発足当初から作物の残滓や草をコンポストで土にし、昨年からは落葉を使った腐葉土を自前で作っています。それに加えて、コーヒーや野菜くずなどを原料とした“KURAMAE モデル”の堆肥が、2〜3年前から農園会員の安倍さんのお世話により倉庫横の青い容器に常備されています。

その“KURAMAE モデル”の堆肥はどうやって作られるのか、現場で実際に作業してきた内海さんの体験記が9月号の農園便りにありました。その作業現場の現実——ウジ虫や埃と格闘しながら仕上げる皆さんの姿に大きなショックを受けつつ、その現実を知らせてくださった内海さんに大いに感謝しています。安全でおいしい野菜を作るために！ そうして作ってくださる皆さんの思いと労苦があって出来上がるKURAMAE モデルの堆肥、心して利用させていただきます。



水口アドバイザーご指導日: 11/10(日) 12/8(日) 10:00~15:00 農園部作業日: 毎週日曜 8:30~  
 Free Coffee フリーコーヒー: 11/9(土) 11:00~ 農園を眺めながらコーヒーのある時間を楽しみましょう!  
 第2回草木染めワークショップ(ファンファン企画)~11/24(日) 10:00~12:30 農園の植物で染物しませんか  
 わいわいおしゃべりタイム(わいわいおしゃべり会を改名) 11/17(日) 10:30~安全でおいしい野菜を食べたい、自分で作りたい! そんな農園で作業するみんなの情報交換の場。食べ物、飲み物は各自でお願いします



たもんじ交流農園便り  
 No.79 般 2024.10.30 発行  
 題字 田村風来門  
 編集 末林和之



てらたま協議会  
 (NPO 法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会)  
 問い合わせ先 小川 剛(080-3421-3115)

セブン-イレブン 記念財団 (2018年2020年に助成金を頂きました)

